

3類型	農林水産物	通巻番号	3-23-164
地域資源名	ちばの豚、ちばの肉牛	認定日	平成23年10月14日
地域	千葉県香取郡東庄町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

## 事業名:「ちばの豚」と「ちばの肉牛」の特殊部位を使用した食肉加工品の開発

会社名: 田谷ミートセンター株式会社

所在地: 千葉県香取郡東庄町笹川い1975

連絡先: TEL: 0478-86-0220  
FAX: 0478-86-1526

H P: <http://www.taya-meat.com/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

「ちばの豚」は全国第4位の飼養戸数や飼養頭数を有し、約14種類の千葉県銘柄豚肉として販売されている。県内でも特に養豚の盛んな東庄町周辺地域の豚をと畜する東庄町食肉センター(と場)に当社工場は隣接している。近年、飼料価格の高騰による豚肉仕入れコスト増から、豚1頭全体の有効活用が課題となっており、今まであまり利用されていなかった豚レバーや繁殖用メス豚のタンを低添加物で加工等したところ、市場で高い評価を受けた。

今回の事業では、東庄町産の豚レバーや繁殖用メス豚のタンを使用した「スモークレバー」や「パストラミタン」を商品化し、東庄地区の豚の知名度向上を図ると同時に使用量の増加を目指す。また、同様に十分活用されていなかった千葉県産牛肉のスネ肉やスジ肉のコンビーフも開発する。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

食肉加工品では同様の商品が開発・販売されているが、本商品は、と場の隣地という当社工場の立地条件を活かし、新鮮な状態で低添加物加工し、トレーサビリティがとれると場のシステムを踏まえて、安心かつ安全で手頃な価格の食肉加工品を開発する。

#### ◆市場性

本事業のターゲットは、道の駅や農産物直売所等を利用する頻度の高い40歳～69歳の中老年層の男女や、健康に関心の高い20～30歳代の女性であり、これらターゲット客に向けた店頭試食販売結果等からも、安定的な販売展開が期待される。

#### ◆販路

農産物直売所、高速道路サービスエリア、土産物店等、地元産の素材を使用した商品が優先的に販売されている販路を選び、当社販売員や生産者の参加による店頭試食販売や、当該商品の食べ方や調理方法等の提案を行いながら、東庄町産豚や千葉県産牛の認知度向上を目指す。

### 地域資源における関係事業者との連携

東庄町周辺地域の豚生産者(「林豚肉出荷組合(15生産者)」や「東の匠SPF豚(10生産者)」)を中心に周辺地域畜産農家で約40軒との連携・協力をしながら当製品の売上拡大を図り、段階的に取引価格の向上を行っていく。また、本事業については、東庄町、東庄町商工会を中心に地域からの応援を得ながら、畜産農家と当社とが一体となった事業の推進を図る。



【スモークレバー】



【パストラミタン】



【コンビーフ】